## Photo

## 島根半島の海岸に生息する甲虫類(3)エリザハンミョウ

林 成多

ホシザキグリーン財団、〒691-0076 島根県出雲市園町沖の島 1659-5

エリザハンミョウ Cicindela elisae Motschulsky は、体長 9 -11mm ほどのハンミョウ科に属する甲虫である。本種はいわゆる好海岸性種で、河口の湿った砂地に生息していることが多い。島根半島では、神戸川河口や稲佐浜に流入する小規模河川の河口に生息している(河上・林、2007)。



写真 地表を歩行するエリザハンミョウのペア

2006 年 8 月 9 日 14 時 42 分,出雲市大社町の神戸川河口にて撮影。神戸川河口や稲佐浜では,6 月から 8 月にかけて成虫が確認されている(河上・林,2007)。神戸川河口では,かつてはハラビロハンミョウ *Cicindela sumatrensis niponensis* Bates も生息していたようであるが,現在は姿をみることはできない.

[文献] 河上康子・林 成多 (2007) 日本海沿岸の海岸性甲虫類の研究 (2) 島根半島. ホシザキグリーン財団研究報告, (10). 印刷中.